

第2節 子どものパソコンの利用状況

(1) インターネットの利用

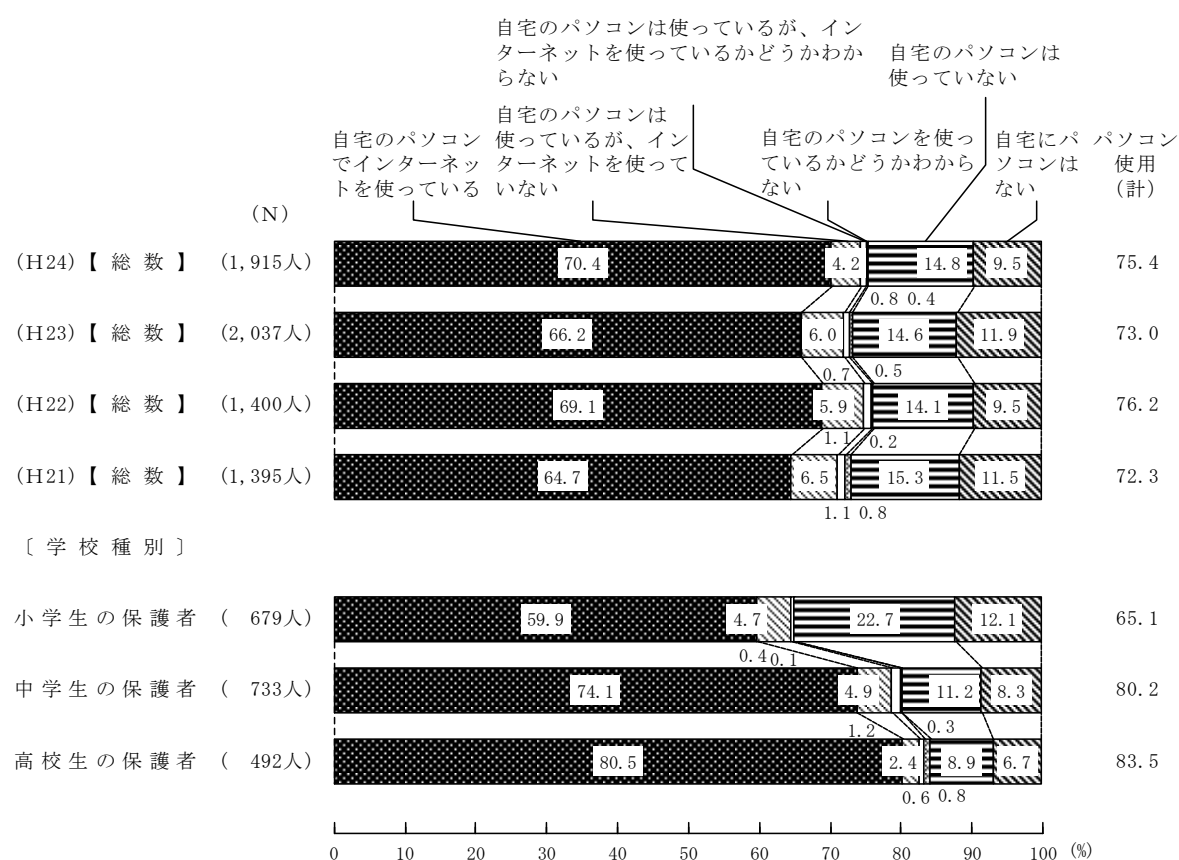
子どものパソコンによるインターネットの利用状況を聞いたところ、「自宅のパソコンでインターネットを使っている」は約7割(70.4%)となっている。また、『パソコン使用(計)』(インターネット利用の有無に関わらず、自宅でパソコンを使っている)は75.4%となっている。

平成21年度以降の調査結果と比較すると、「自宅のパソコンでインターネットを使っている」は、23年度(66.2%)から約4ポイントの増加となっている。また『パソコン使用(計)』については、21年度以降それほど大きな変化はみられない。

学校種別にみると、「自宅のパソコンでインターネットを使っている」は、学校種が上がるほど多くなり、小学生の保護者で約6割(59.9%)、中学生の保護者で7割台半ば(74.1%)、高校生の保護者で約8割(80.5%)となっている。

図表Ⅱ-2-2-1 インターネットの利用(学校種別)

Q14 【回答票 11】 ○○さんは、自宅のパソコンでインターネットを使って(いる)と思いますか。ここでいうインターネットとは、メールをやりとりしたり、サイトにアクセスしたりすることをいいます。この中から1つだけお答えください。



(2) フィルタリングの利用

子どもが自宅でパソコンを使っていると回答した保護者（1,443人）に、そのパソコンにフィルタリングを使っているかを聞いたところ、「使っている」が28.8%で、「インターネットが使えない機種・設定になっている」が0.8%、両者を合わせた『制限あり（計）』は29.5%となっている。一方、「使っていない」は61.7%となり、『制限あり（計）』の2倍を超えている。

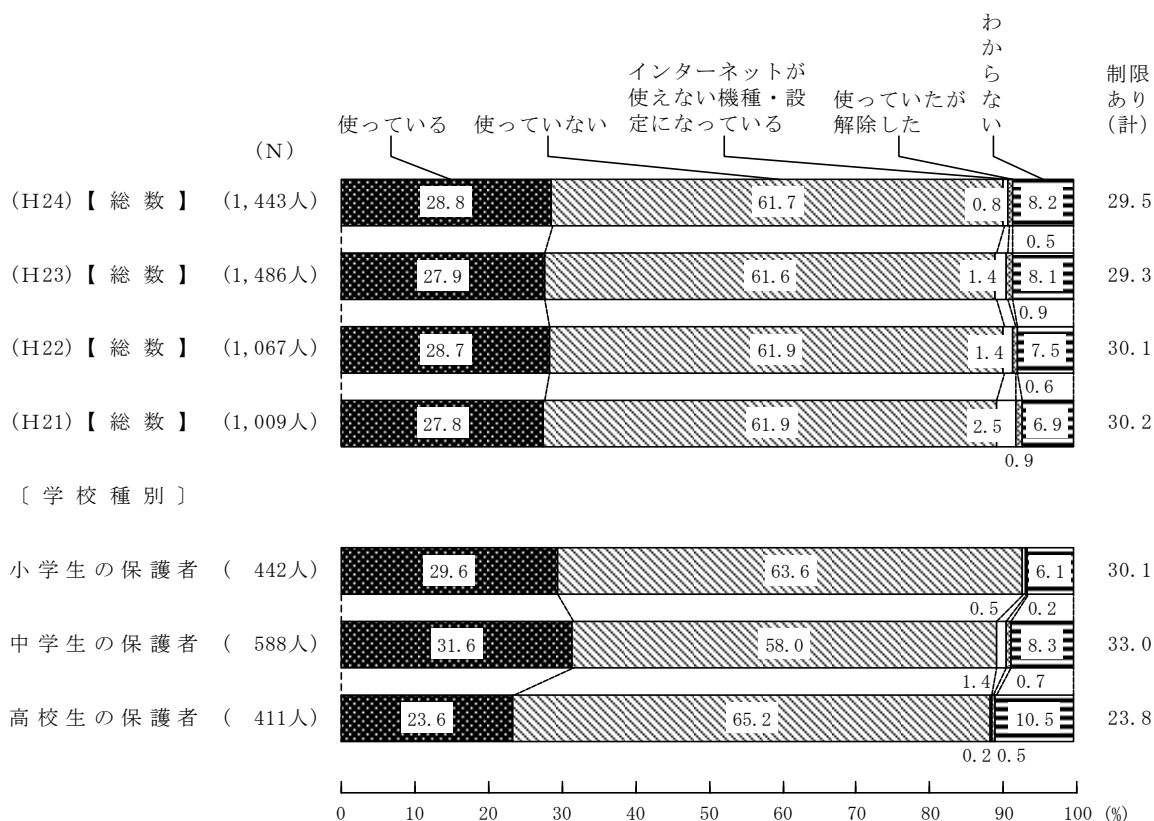
平成21年度以降の調査結果と比較しても、ほとんど変化はみられない。

学校種別にみると、『制限あり（計）』は小学生の保護者で約3割（30.1%）、中学生の保護者で3割前半（33.0%）、高校生の保護者で2割前半（23.8%）となり、小学生や中学生の保護者に比べて高校生の保護者がやや低くなっている。

図表Ⅱ-2-2-2 フィルタリングの利用（学校種別）

<Q14で「1～3」のいずれかと答えた方に>
 Q15 【回答票12】〇〇さんが使用しているパソコンにフィルタリングを使っていますか。
 この中から1つだけお答えください。
 調査員注：資料（〔回答票に掲載した説明文及び「フィルタリングのイメージ図」〕をしっかりと見
 てもらってから、回答してもらうこと）

（資料）フィルタリングとは …… インターネット上の有害なサイトを見られないようにするための設定、いわゆる「有害サイトへのアクセス制限サービス（ウェブ制限・時間制限を含む）」のこと（「フィルタリングのイメージ図」含む）



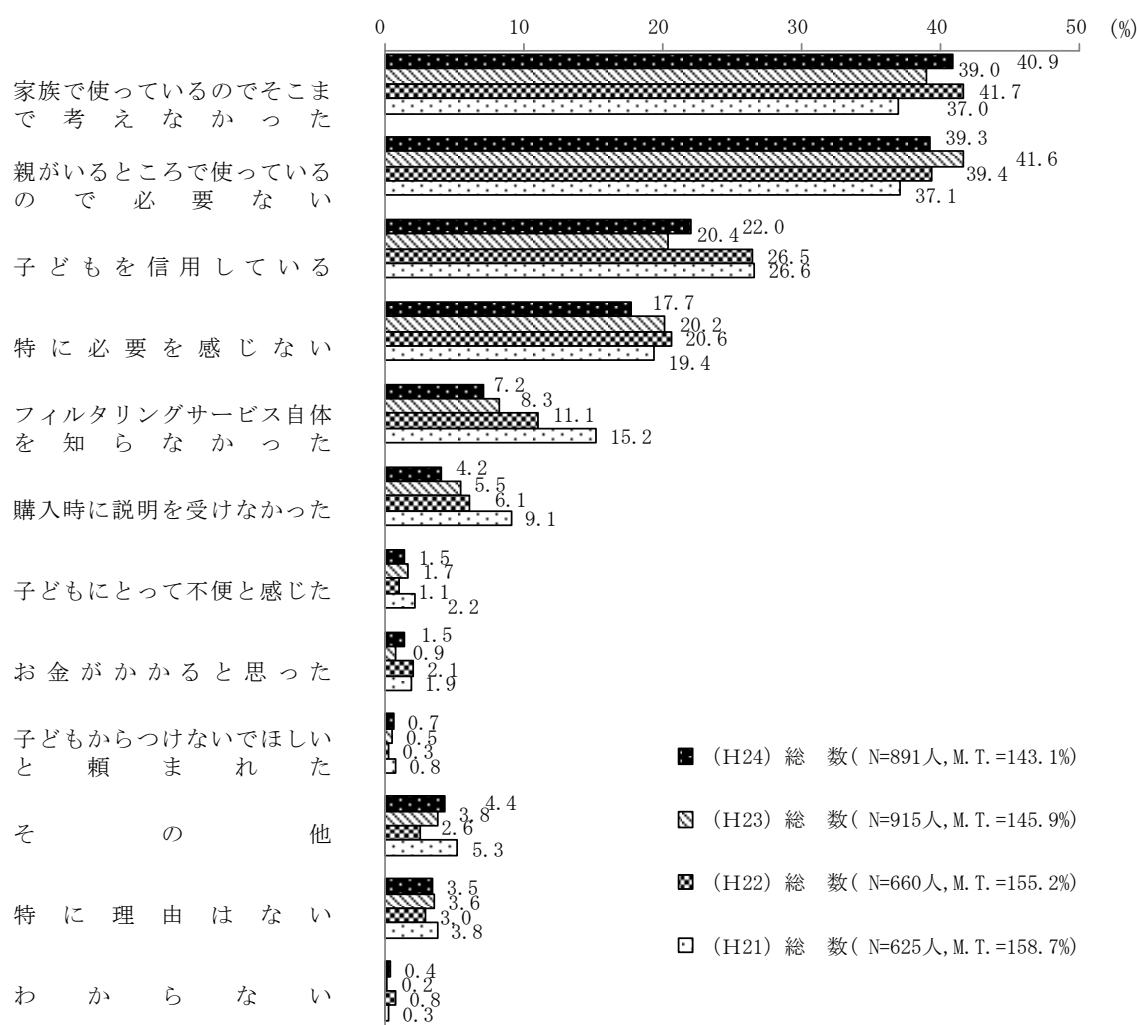
(3) フィルタリングを利用していない理由

フィルタリングを「使っていない」と回答した保護者（891人）に、その理由を聞いたところ、「家族で使っているのでそこまで考えなかった」（40.9%）と「親がいるところで使っているので必要ない」（39.3%）が約4割と多くっており、次いで「子どもを信用している」（22.0%）、「特に必要を感じない」（17.7%）と続く。

平成23年度の調査結果と比較すると、各項目とも大きな変化はみられない。

図表Ⅱ-2-2-3 フィルタリングを利用していない理由

<Q15で「2」と答えた方に>
 Q16 【回答票13】 フィルタリングを使っていないのはなぜですか。この中から、あてはまるものをいくつかあげてください。（M.A.）



学校種別にみると、「家族で使っているのでもそこまで考えなかった」は、中学生の保護者で4割台半ば（45.2%）と最も多く、次いで、高校生の保護者で41.8%、小学生の保護者で34.9%となっている。「親がいるところで使っているのでも必要ない」は、学校種が下がるほど多くなり、高校生の保護者では25.7%であるが、中学生の保護者では37.5%と増え、小学生の保護者では54.4%と過半数となっている。一方、「子どもを信用している」は学校種が上がるほど多くなり、小学生の保護者では14.2%であるが、中学生の保護者では22.6%と増え、高校生の保護者では29.5%となっている。

図表Ⅱ-2-2-4 フィルタリングを利用していない理由（学校種別）

		そ こ ま で 使 っ て 考 え て な い の た で	家 族 の い る こ ろ で 使 っ て	親 が い る こ ろ で 使 っ て	子 ど も を 信 用 し て い る	特 に 必 要 を 感 じ な い	自 体 を 知 ら な か つ た サ ー ビ ス	受 け 入 れ 時 に 説 明 を
	n (人)	%	%	%	%	%	%	%
平成 2 4 年 度	総 数	891	40.9	39.3	22.0	17.7	7.2	4.2
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	281	34.9	54.4	14.2	11.4	10.0	3.6
	中学生の保護者	341	45.2	37.5	22.6	21.1	6.7	5.3
	高校生の保護者	268	41.8	25.7	29.5	20.1	4.5	3.4
平成 2 3 年 度	総 数	915	39.0	41.6	20.4	20.2	8.3	5.5
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	256	31.3	53.5	11.7	21.5	9.0	4.7
	中学生の保護者	332	45.5	45.5	20.8	16.0	9.3	5.7
	高校生の保護者	323	38.4	28.5	27.2	23.5	6.8	5.9
平成 2 2 年 度	総 数	660	41.7	39.4	26.5	20.6	11.1	6.1
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	186	35.5	55.9	17.2	14.0	12.4	3.2
	中学生の保護者	268	47.4	40.7	25.7	20.1	8.6	7.5
	高校生の保護者	205	40.0	22.9	36.1	26.8	13.2	6.8
平成 2 1 年 度	総 数	625	37.0	37.1	26.6	19.4	15.2	9.1
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	166	27.7	48.8	9.0	17.5	13.9	9.0
	中学生の保護者	253	42.3	37.2	31.2	20.6	17.0	9.5
	高校生の保護者	190	38.9	26.3	36.8	18.9	14.7	9.5

図表Ⅱ-2-2-4 フィルタリングを利用していない理由（学校種別） 続き

		n (人)	子ども 感じた にとって 不便と	お金が かかる と思っ た	子ども からも 頼まれ ないで	その他	特に理 由はな い	わか らない
		人	%	%	%	%	%	%
平成 24 年度	総 数	891	1.5	1.5	0.7	4.4	3.5	0.4
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	281	0.7	2.1	0.4	5.0	3.9	1.1
	中学生の保護者	341	0.9	1.5	0.3	4.4	2.9	0.3
	高校生の保護者	268	3.0	0.7	1.5	3.7	3.7	-
平成 23 年度	総 数	915	1.7	0.9	0.5	3.8	3.6	0.2
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	256	0.4	1.2	-	3.5	5.1	0.4
	中学生の保護者	332	2.4	0.6	0.3	3.9	3.0	0.3
	高校生の保護者	323	2.2	0.9	1.2	4.0	3.1	-
平成 22 年度	総 数	660	1.1	2.1	0.3	2.6	3.0	0.8
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	186	1.1	3.2	-	3.2	3.2	0.5
	中学生の保護者	268	0.7	1.5	0.4	2.2	2.2	0.4
	高校生の保護者	205	1.5	2.0	0.5	2.4	3.9	1.5
平成 21 年度	総 数	625	2.2	1.9	0.8	5.3	3.8	0.3
	[学 校 種 別]							
	小学生の保護者	166	1.2	1.2	0.6	7.8	5.4	0.6
	中学生の保護者	253	1.6	0.8	0.4	4.0	3.2	0.4
	高校生の保護者	190	3.7	4.2	1.6	5.3	2.6	-

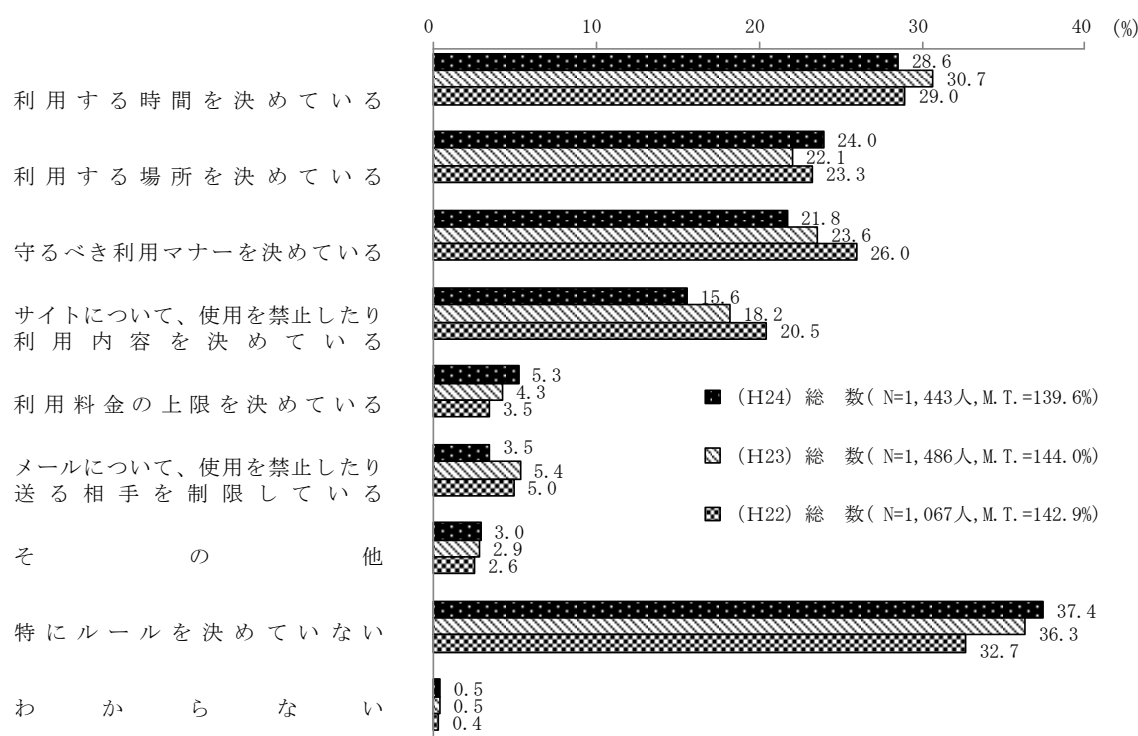
(4) 家庭のルール

子どもが自宅でパソコンを使っていると回答した保護者（1,443人）に、家でのパソコンの使い方についてルールがあるかを聞いたところ、「利用する時間を決めている」（28.6%）が3割弱で最も多く、次いで「利用する場所を決めている」が24.0%、「守るべき利用マナーを決めている」が21.8%、「サイトについて、使用を禁止したり利用内容を決めている」が15.6%と続いている。一方、「特にルールを決めていない」は37.4%となっている。

平成22年度以降の調査結果と比べると、「守るべき利用マナーを決めている」と「サイトについて、使用を禁止したり利用内容を決めている」はやや減少傾向にある。

図表Ⅱ-2-2-5 家庭のルール

<〇〇さんがパソコンを使用している方に（Q14で「1～3」のいずれかを回答）>
 Q17 【回答票14】あなたは、〇〇さんがパソコンを使うことについて、何かルールを決めていますか。この中から、あてはまるものをいくつでもあげてください。（M.A.）



学校種別でみると、「利用する時間を決めている」は、高校生の保護者では15.3%であるが、中学生の保護者（33.7%）と小学生の保護者（34.2%）では3割を超えている。また、「利用する場所を決めている」は、学校種が下がるほど多くなり、高校生の保護者で15.3%、中学生の保護者で24.3%、小学生の保護者で31.7%となっている。一方、「特にルールを決めていない」は、学校種が上がるほど多くなり、小学生の保護者で28.7%、中学生の保護者で34.9%、高校生の保護者で50.4%と約5割となっている。

図表Ⅱ-2-2-6 家庭のルール（学校種別）

		n (人)	利用する時間を決めている	利用する場所を決めている	守るべき利用マナーを決めている	禁止したり利用内容を制限している	サイトに利用料金の上限を決めている	制限したり送る相手を決めている	メールについて、使用を制限している	その他	ルールを決めている(計)	特にルールを決めていない	わからない
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成24年度	総数	1,443	28.6	24.0	21.8	15.6	5.3	3.5	3.0	62.1	37.4	0.5	
	[学校種別]												
	小学生の保護者	442	34.2	31.7	21.0	15.6	3.2	6.3	5.7	71.0	28.7	0.2	
	中学生の保護者	588	33.7	24.3	24.1	16.7	4.3	3.1	2.7	64.3	34.9	0.9	
	高校生の保護者	411	15.3	15.3	19.0	14.1	9.0	1.2	0.5	49.4	50.4	0.2	
平成23年度	総数	1,486	30.7	22.1	23.6	18.2	4.3	5.4	2.9	63.2	36.3	0.5	
	[学校種別]												
	小学生の保護者	413	39.2	25.2	21.1	15.0	2.7	6.8	4.4	67.1	32.7	0.2	
	中学生の保護者	572	33.2	25.7	24.8	19.9	4.0	5.9	3.7	67.3	32.5	0.2	
	高校生の保護者	496	20.8	15.5	24.4	19.0	6.0	3.6	0.8	55.4	43.5	1.0	
平成22年度	総数	1,067	29.0	23.3	26.0	20.5	3.5	5.0	2.6	66.9	32.7	0.4	
	[学校種別]												
	小学生の保護者	286	38.5	26.2	23.8	21.7	1.0	5.9	4.2	77.3	22.7	-	
	中学生の保護者	462	30.5	26.2	26.8	23.2	3.0	6.7	2.8	69.0	30.1	0.9	
	高校生の保護者	318	18.2	16.7	26.4	15.7	6.3	1.6	0.9	54.4	45.6	-	

(5) ルールの遵守

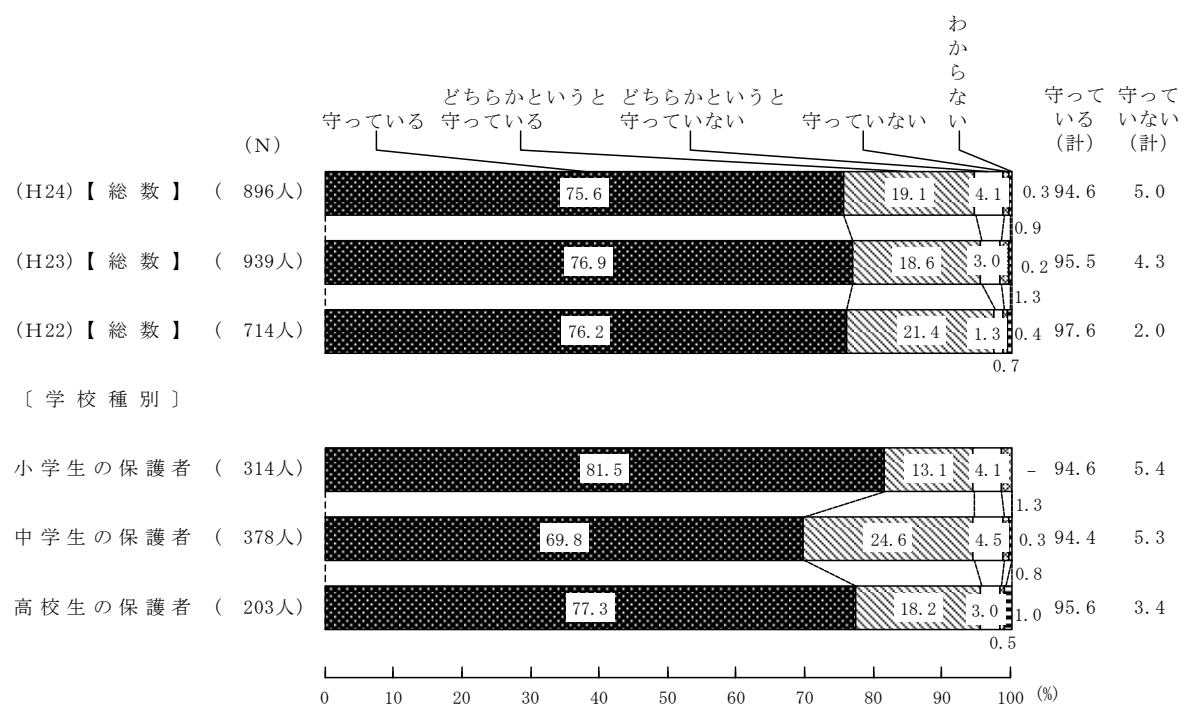
子どものパソコンの使い方についてなんらかのルールを決めていると回答した保護者(896人)に、子どもがルールを守っていると思うかを聞いたところ、「守っている」は75.6%、「どちらかというを守っている」は19.1%で、両方を合わせた『守っている(計)』は94.6%に達している。

平成22年度以降の調査結果と比較しても、大きな変化はみられない。

学校種別にみると、「守っている」は、小学生の保護者で8割強(81.5%)と最も多く、次いで高校生の保護者で7割後半(77.3%)、中学生の保護者で約7割(69.8%)となっている。ただし、「どちらかというを守っている」は比較的、中学生や高校生の保護者に多いことから、『守っている(計)』は、小学生の保護者で94.6%、中学生の保護者で94.4%、高校生の保護者で95.6%と、ほぼ同程度となっている。

図表Ⅱ-2-2-7 ルールの遵守(学校種別)

<Q17で「1~7」のいずれかを答えた方に>
 Q18 【回答票15】 ○○さんは、そのようなルールを守っていると思いますか。この中から1つだけお答えください。



(6) インターネット上の経験

子どもがパソコンでインターネットを『利用している』保護者（1,348人）に、インターネット上のトラブルや問題行動に関連する行為の経験を聞いたところ、「あてはまるものはない」と回答した保護者は8割弱（78.9%）を占め、『あてはまるものがある（計）』は2割弱（18.1%）となっている。回答のあった項目では、「インターネットにのめりこんで勉強に集中できなかつたり、睡眠不足になつたりしたことがある」が1割弱（9.7%）で最も多く、次いで「親に話しにくいサイトを見たことがある」が4.9%などとなっている。

図表Ⅱ-2-2-8 インターネット上の経験

＜〇〇さんがパソコンでインターネットを使っている方に（Q14で「1」を回答）。

Q14で「1」を答えなかった方は7ページのQ20へ＞

Q19 【回答票 16】 〇〇さんがパソコンでインターネットを使っていて、このようなことがあると思いますか。この中から、あてはまるものをいくつでもあげてください。（M.A.）



学校種別にみると、「あてはまるものはない」は学校種が下がるほど多く、小学生の保護者で9割弱（89.7%）を占め、中学生の保護者で77.3%、高校生の保護者で69.7%となっている。一方、『あてはまるものがある（計）』は学校種が上がるほど多く、高校生の保護者で25.0%、中学生の保護者で20.4%、小学生の保護者で8.4%となっている。最も回答のあった「インターネットにのめりこんで勉強に集中できなかつたり、睡眠不足になつたりしたことがある」は、高校生の保護者で14.9%、中学生の保護者で9.9%、小学生の保護者で4.4%となっている。

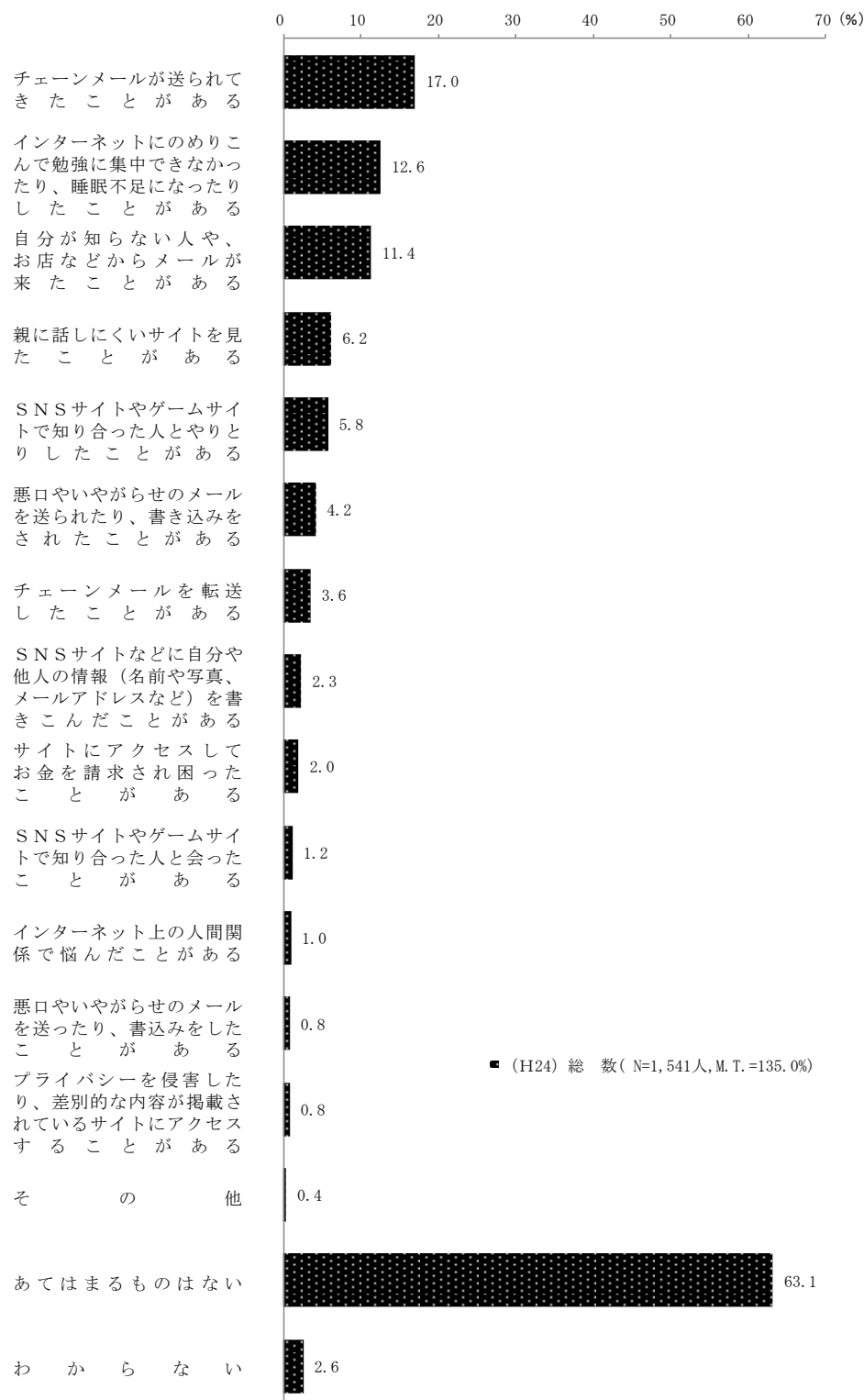
図表Ⅱ-2-2-9 インターネット上の経験（学校種別）

	n (人)	た集中イン見親に送チエし知りSメ自をSこと悪口請サ	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール	り中でのターた話を話たことんてメールメールメールメールメールメールメールメールメール
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,348	9.7	4.9	3.5	3.4	3.1	1.1	0.8	0.8	
[学 校 種 別]										
小学生の保護者	407	4.4	2.2	1.2	1.7	1.0	0.5	0.5	0.2	
中学生の保護者	543	9.9	5.9	4.4	3.9	3.1	0.9	0.6	1.1	
高校生の保護者	396	14.9	6.3	4.5	4.5	5.3	2.0	1.5	1.0	

	n (人)	サ差プ転チ知りSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ	イト別のライ送エ合NSメ自をSこと悪口請サ
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,348	0.7	0.6	0.6	0.4	0.4	0.2	18.1	78.9	3.0
[学 校 種 別]										
小学生の保護者	407	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2	-	8.4	89.7	2.0
中学生の保護者	543	0.9	0.4	0.6	0.2	0.6	0.2	20.4	77.3	2.2
高校生の保護者	396	0.8	1.0	1.0	0.8	0.3	0.5	25.0	69.7	5.3

パソコンでのインターネット上の経験と、Q5の携帯電話でのインターネット上の経験とを合算した結果、回答のあった項目では、「チェーンメールが送られてきたことがある」が17.0%と最も多くなっている。次いで「インターネットにのめりこんで勉強に集中できなかつたり、睡眠不足になつたりしたことがある」が12.6%、「自分が知らない人や、お店などからメールが来たことがある」が11.4%などとなっており、子どもが携帯電話またはパソコンでインターネットを利用していると回答した保護者の34.3%がいずれかの項目を回答している。一方、「あてはまるものはない」と回答した保護者は63.1%である。

図表Ⅱ-2-2-10 インターネット上の経験（携帯電話・パソコン）



青少年の携帯電話・パソコン合算でのインターネット上の経験（第1章第2節（6）（86頁））と、保護者が子どもの携帯電話・パソコン合算でのインターネット上の経験をどの程度認識しているかを比較してみると、『あてはまるものがある』については、青少年全体が33.9%であるのに対して保護者全体は34.3%と、ほぼ同程度となっている。

学校種別にみると、『あてはまるものがある』は、青少年の高校生が63.1%であるのに対して、高校生の保護者は52.8%となっており、青少年の実態と保護者の認識に差がみられる。

図表Ⅱ-2-2-11 インターネット上の経験（携帯電話・パソコン）（青少年と保護者の比較）

	n (人)	送られてきたことがある	チャットメールが	インターネットのめりこんで勉強に集中できなかったり、睡眠不足になる	自分が知らない人や、お店などからメールが来たことがある	親に話していくサイトを見たことがある	知り合った人とやりとりしたことがある	SNSサイトやゲームサイトで	悪口やいやがらせのメールを送られたり、書き込みをされたことがある	悪口やいやがらせのメールを送られたり、書き込みをされたことがある	転送したことがある	SNSサイトなどに自分や他人の情報を書きこんだことがある
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
青少年全体	1,656	24.1	9.8	11.2	2.2	6.1	2.4	3.9	1.9			
保護者全体	1,541	17.0	12.6	11.4	6.2	5.8	4.2	3.6	2.3			
[学 校 種 別]												
小学生	539	1.5	2.8	1.7	0.9	0.2	0.6	-	0.2			
小学生の保護者	434	3.2	4.6	3.2	2.1	1.8	0.9	0.9	0.5			
中学生	645	24.8	8.1	9.5	2.6	5.1	3.4	4.2	1.1			
中学生の保護者	619	18.9	11.8	10.5	6.3	6.0	4.0	3.7	0.8			
高校生	463	49.2	20.5	24.6	3.2	14.0	2.6	8.0	5.0			
高校生の保護者	479	27.1	21.1	20.0	10.0	9.2	7.1	5.6	6.1			

	n (人)	サイトにアクセスしてお金を請求され困ったことがある	SNSサイトやゲームサイトで知り合った人と会ったことがある	インターネット上の人間関係で悩んだことがある	悪口やいやがらせのメールを送ったり、書き込みをしたことがある	差別的な内容が掲載されているサイトにアクセスしていることがある	プライバシーを侵害したり、その他の	あてはまるものがある(計)	あてはまるものはない	わからない
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
青少年全体	1,656	1.6	1.1	0.8	0.1	0.5	0.1	33.9	65.5	0.6
保護者全体	1,541	2.0	1.2	1.0	0.8	0.8	0.4	34.3	63.1	2.6
[学 校 種 別]										
小学生	539	-	-	0.2	-	-	-	7.6	90.9	1.5
小学生の保護者	434	0.5	0.2	0.5	0.2	0.2	-	12.0	86.2	1.8
中学生	645	1.4	0.9	0.8	-	-	-	34.9	64.8	0.3
中学生の保護者	619	1.5	1.3	0.8	1.1	0.8	0.5	35.5	62.4	2.1
高校生	463	3.7	2.8	1.5	0.4	1.7	0.4	63.1	36.9	-
高校生の保護者	479	4.2	1.9	1.7	1.0	1.5	0.6	52.8	43.2	4.0

(7) 相談の経験

子どもが携帯電話やパソコンでのインターネット上のトラブルや問題行動に関連する行為の経験があると思うと回答した保護者(528人)に、その際どこかに相談したかを聞いたところ、「相談していなかった」保護者は約6割(59.1%)で、『相談をした(計)』と回答した保護者は13.8%にとどまっている。回答のあった項目では「知人に相談した」の6.4%が最も多く、他の項目もわずかとなっている。

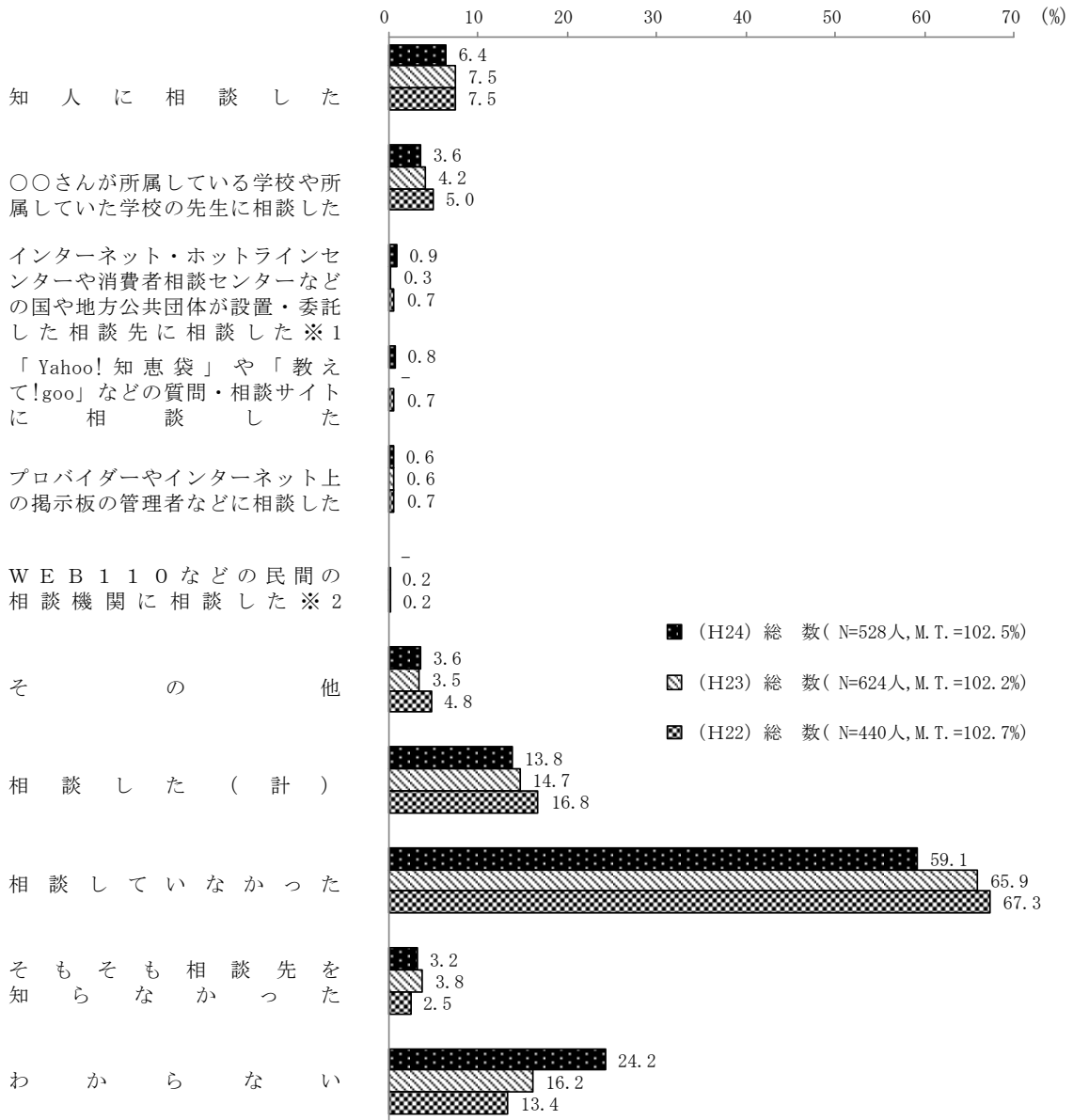
平成22年度以降の調査結果と比べても、大きな変化はみられない。

図表Ⅱ-2-2-12 相談の経験

＜Q5で「1～14」のいずれか、あるいはQ19で「1～14」のいずれかを答えた方に。

それ以外の方はQ21へ＞

Q20 【回答票17】携帯電話またはパソコンで〇〇さんがインターネットを使っていて、あてはまることがあると回答した方にお尋ねします。その際に、どなたかに相談しましたか。この中から、あてはまるものをいくつでもあげてください。(M.A.)



※1 平成23年度以前は「インターネット・ホットラインセンターや消費者相談センターなどの国や地方公共団体が設置した相談先に相談した」

※2 平成23年度以前は「WEB110などの民間の相談機関(インターネットや電話による)に相談した」

学校種別にみると、「相談していなかった」は、中学生の保護者で67.7%と最も多く、小学生の保護者は55.8%、高校生の保護者は52.6%となっている。

図表Ⅱ-2-2-13 相談の経験（学校種別）

	n (人)	相談の経験										
		知人に相談した	○さんが所属していた学校の先生に相談した	体費が設置・委託した相談先や地方公共団体	インターネット・ホットラインセンターや「教えて!goo」などの質問・相談サイト	「Yahoo!知恵袋」や「教えて!goo」などの質問・相談	掲示板の管理者などに相談した	プロバイダーやインターネット上の	WEB110などの民間の相談機関に相談した	その他	相談していなかった	そもそも相談先を知らなかった
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成24年度												
総数	528	6.4	3.6	0.9	0.8	0.6	-	-	3.6	59.1	3.2	24.2
[学校種別]												
小学生の保護者	52	7.7	1.9	-	-	-	-	-	5.8	55.8	3.8	25.0
中学生の保護者	220	5.5	4.1	0.9	0.5	-	-	-	2.7	67.7	2.7	18.2
高校生の保護者	253	6.7	3.6	1.2	1.2	1.2	-	-	4.0	52.6	3.2	29.6
平成23年度												
総数	624	7.5	4.2	0.3	-	0.6	0.2	-	3.5	65.9	3.8	16.2
[学校種別]												
小学生の保護者	56	3.6	5.4	1.8	-	-	-	-	1.8	67.9	3.6	17.9
中学生の保護者	249	8.0	4.0	-	-	0.4	-	-	4.4	67.9	3.2	14.1
高校生の保護者	314	7.6	4.1	0.3	-	1.0	0.3	-	3.2	64.0	4.5	17.5
平成22年度												
総数	440	7.5	5.0	0.7	0.7	0.7	0.2	-	4.8	67.3	2.5	13.4
[学校種別]												
小学生の保護者	42	4.8	4.8	-	-	2.4	-	-	7.1	57.1	4.8	21.4
中学生の保護者	207	11.1	3.4	-	1.0	0.5	-	-	3.4	70.0	1.0	12.1
高校生の保護者	190	4.2	6.8	1.6	0.5	0.5	0.5	-	5.8	66.8	3.7	12.6